

高松市
番号1-2

実施施策: 主要駅と主要幹線道路を結ぶ道路(市道仏生山円座線)整備の実施【L=520m区間の実施】

目的(コンセプト): ことでん仏生山駅周辺及び新病院を核としたまちづくりの推進及び駅へのアクセス強化

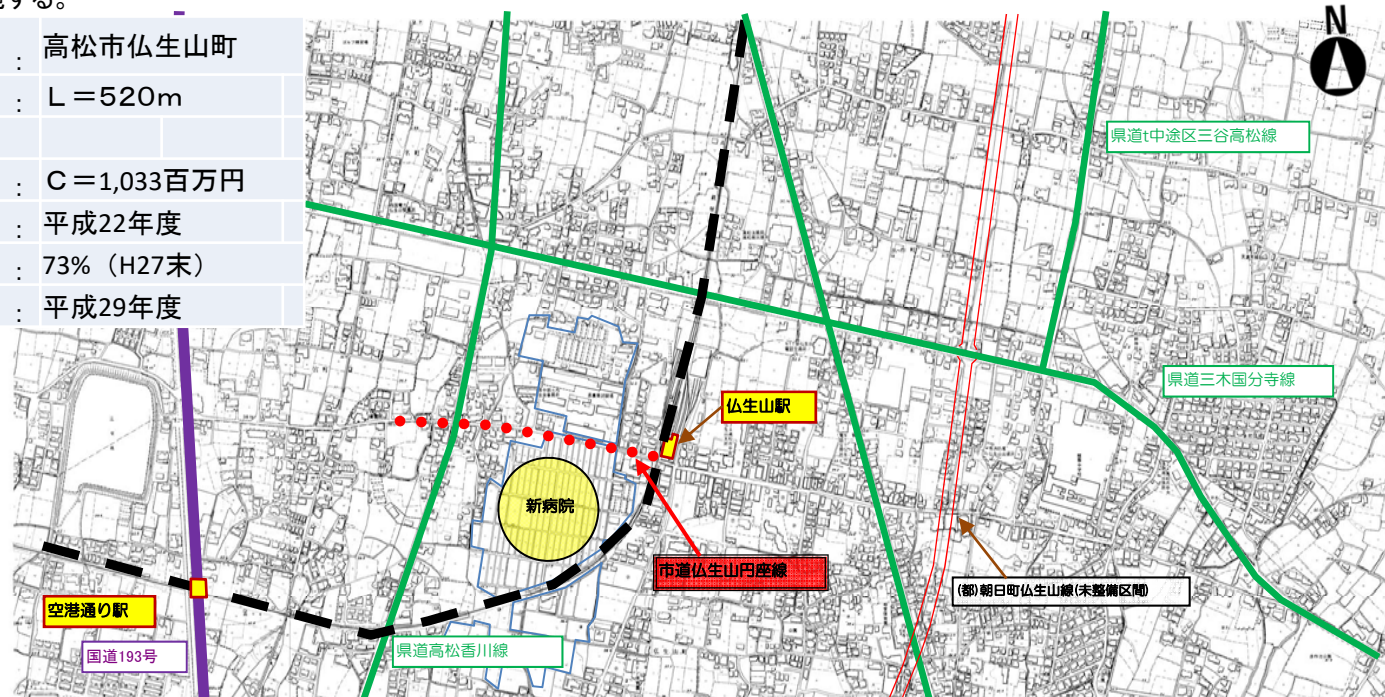
概要

高松市新病院(仮称)の移転地となる仏生山町の香川県農業試験場跡地周辺では、琴電仏生山駅など、公共交通機関は整備されているものの、アクセス道路については、センターラインがなく歩道等も整備されておらず、新病院開院時(H30年度前半予定)には通行車両や歩行者・自転車の増大が見込まれる中、このままでは危険な状況である。

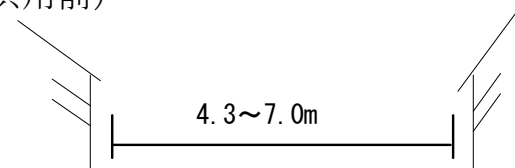
また、当該地区は、H20.12策定の「高松市都市計画マスタープラン」において、持続的な居住、経済活動を支えるための「地域交流拠点」に位置付けている重要な地区である。

このような状況を踏まえ、新病院や琴電仏生山駅等への安全で円滑なアクセスを図るとともに、地域の拠点性を向上させるため、この道路の現道拡幅を実施する。

箇所名	高松市仏生山町
延長	L = 520m
全体事業費	C = 1,033百万円
事業着手	平成22年度
進捗率	73% (H27末)
供用目標	平成29年度



(供用前)



(供用後)

